北海道消防操法訓練大会に出場！

7月17日(金)に北海道消防学校(江別市)で開催される平成27年度北海道消防操法訓練大会に、愛別消防団が上川地区代表として小型ポンプ操法の部に出場します。

小型ポンプ操法は、全道各地から12隊の消防団が集まり、安全管理を徹底しながら、小型ポンプの操作を早く正確に規律正しく行い、一連の行動を採点し順位を競います。

現在、大会での優勝を目指し、今年4月から連日夜間訓練を行っています。

●出場隊員●

奥典大(第1分団)
水谷雅仁(第1分団)
大野隆(第2分団)
吉永哲也(第3分団)
髙井啓(第4分団)
星肇(第4分団)
中山英人(第5分団)

ルールを守って楽しい花火

夏の風物詩でもあり、子供達が大好きな花火。そんな花火も間違った遊び方をすると、非常に危険なものとなってしまいます。やけどを負ってしまったり、失明してしまったという例もあります。花火をする時には次のルールを守り、火災ややけどには十分に注意しましょう。

①花火の箱や袋に書いてある遊び方をよく読んで、必ず守りましょう。
②花火を人や物に向けたり、燃えやすい物がある場所で遊ぶのは止めましょう。
③服に火が付かないように気を付け、風が強い時は花火を止めましょう。
④一度にたくさんの花火に火を付けたりするのはやめましょう。
⑤筒状の手持ち花火は持つ位置や方向に気を付けましょう。
⑥花火の筒先に顔や手を出さない。点火する時や途中で火が消えた時は特に注意しましょう。
⑦水の入ったバケツを用意して、終わった花火はバケツの中に入れましょう。
⑧人の迷惑にならない場所と時間に遊び、必ず後片付けをしましょう。
⑨子供だけで花火をせず、必ず大人と一緒に遊びましょう。

国民生活センター　見守り新鮮情報

電子レンジでの、加熱しすぎや庫内の汚れに注意

事例：焼き芋を作ろうとサツマイモを皿に載せ、ラップをかけないまま700W・7分間の設定で加熱したところ、5分ほど経ったときに突然発火し、庫内から煙が出てきた。(60歳代女性)

●食品が少量の場合や、根菜類などの水分が少なめの食品では、思ったより短時間で加熱が進み、食品の発煙・発火が起きることがあります。取扱説明書をよく読み、分からない場合には自動での加熱を避け、短時間ずつ様子を見ながら加熱しましょう。

●電子レンジの庫内に食品カスが付着していたり汚れが蓄積したりしていると、それが原因となり、突然、発煙・発火することがあります。日ごろからこまめに手入れを行い、汚れはその都度拭き取ることが大切です。

●発煙・発火したときは、動作を停止させて電源プラグを抜き、扉を開けずに煙や火が収まるのを待ちましょう。

防火フラワーポットで火災予防を呼びかける

6月11日、愛別町婦人防火クラブが事業の一環で、防火フラワーポットを作りました。

この防火フラワーポット作りは、町民の防火啓発を目的に、防火標語や住宅用火災警報器の設置促進等が書かれたプレートを掲げて、平成18年より毎年続けています。

防火フラワーポットは、蔵ら前、町役場前、消防署前に飾られています。

初勝利！チャレンジデー2015

5月27日、笹川スポーツ財団が主催するスポーツイベント「チャレンジデー2015」が行われました。

このイベントは、年齢や性別を問わず、午前0時から午後9時までの間、町内で15分間以上の運動をして、その参加率を競うものです。当日は、早朝のラジオ体操や〝ぷち〟スポッチャ、新企画のチャレンジデーミニバレー大会などが行われ、多くの皆さまにご参加いただきました。

愛別町は5回目の参加となり、今年は富山県舟橋村と対戦。結果は、愛別町が参加人数1,923人・参加率62.1%、舟橋村が参加人数1,421人・参加率46.3%となり、初勝利を飾りました。

6月2日　愛別中学校体育大会

6月7日　愛別小学校運動会